



名古屋 YWCA 学院日本語学校

学生募集要項

日 本 語 科

日本語・日本文化理解 1年課程

就職準備のための日本語 1年課程

(日本在住者用)

YWCA は、キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁をこえて平和な世界を実現する国際 NGO です。日本では、現在 24 の地域に YWCA があります。名古屋 YWCA は 1933 年に設立されました。1978 年には、ともに生きる、多文化社会をつくるため日本語教育を開始しました。「他者への貢献」を基本理念とし、日本語と日本の社会・文化の学びを通して、学生の自己実現に寄与します。

名古屋 YWCA 学院日本語学校は、一人ひとりを大切に、日本語を学ぶ学生が自分を高め、将来を生きる力を育みます。皆さんの日本での生活が充実したものになるよう全力で支えます。

1. 教育目標

高度な日本語力を含む言葉の力を得、行動する能力を育成します。日本語使用者として、現代社会が抱える課題を知り、思考する力の獲得を目指し、自己のキャリア形成に生かすよう促します。

日本語の学習を通じて次の力を育成します。

1. コミュニケーション力
2. 言語産出力と運用力
3. 分析力と構想力
4. 他者を理解する力
5. 自己を表現する力
6. キャリアをデザインする力
7. 自律的に学習する力

2. 課程

① 日本語・日本文化理解1年課程

J1 初級レベル(6か月)

J2 中級レベル(6か月)

授業科目：総合日本語、漢字、語彙、読む、書く、聞く、話す、特別活動

日本での生活を体験しながら、日本語の基礎力、生きたコミュニケーション能力を身につけることを目的とします。ミニドラマを制作するシナリオプレイや、地域社会との交流、日本文化理解のための体験授業などを通して、日本の社会・文化への理解を深めることができます。

② 就職準備のための日本語1年課程

J3 中上級レベル(6か月)

J4 上級レベル (6か月)

授業科目：総合日本語、漢字、語彙、読む、書く、聞く、プレゼンテーション、キャリアプラン、特別活動

社会参加に必要な高度な日本語力を身につけることを目的とします。インターンシップやジョブインタビューなどを通じ、日本の社会や考え方について学びます。自己表現力、調整能力を育むため、プレゼンテーションやグループワークを多く取り入れます。

<進路サポート>

日本で大学や専門学校への進学、就職を目指す学生にサポートをします。学校選びや出願の手伝い、小論文や面接指導を行います。希望者は、日本の大学進学に必要な日本留学試験(EJU)の模試や記述試験対策クラスを受けることができます。

3. 授業時間

月曜日～金曜日 週5日 午前クラス 9:00～12:35

4. 募集人数

入学時期	課程名	定員
4月生	日本語・日本文化理解Ⅰ年課程	40名
	就職準備のための日本語Ⅰ年課程	20名
10月生	日本語・日本文化理解Ⅰ年課程	26名
	就職準備のための日本語Ⅰ年課程	14名

5. 出願受付期間

入学時期	出願期間
4月生	3月下旬
10月生	9月下旬

6. 出願資格

◎本校の出願資格

- ・ 学校教育における12年以上の課程を修了した者、また校長がこれと同等以上の学力があると認めた者
- ・ 原則、日本国内に保証人がいる者

◎各課程の出願資格

	日本語・日本文化理解	就職準備のための日本語
日本語能力	日本語能力試験 N5 合格 または、当校の日本語テストに合格した者	日本語能力試験 N3 合格 または、当校の日本語テストに合格した者

7. 出願書類

3か月以内に発行された書類を提出してください。

【申請者】

	書類名	注意事項
1	入学願書(本校指定用紙)	不備のないように正確に記入してください。
2	写真 4枚	3か月以内に撮影したものを提出してください。
3	パスポートの写し	顔写真のあるページを提出してください。
4	在留カードの写し	両面のコピーを提出してください

【保証人】

	書類名	注意事項
1	在職証明書	自営業の方は、営業許可証、事業登録証明書を提出してください。
2	身元保証書(本校指定用紙)	
3	住民票	

8. 学費

学費は本校が指定する日までに、現金または銀行振込でお支払いください。

<学費(1年分)>

入学検定料	入学金	授業料	教材・実習費	施設・設備費	合計
10,000 円	50,000 円	600,000 円	86,000 円	12,000 円	758,000 円

*教材・実習費に含まれるもの：市販教材、学校作成教材、活動費、健康診断費、学生管理システム利用料、保険料

分割払いをご希望の方は、下記のようにお支払いください。

	支払時期	入学検定料	入学金	授業料、教材・実習費 施設設備費(6か月分)	合計
1 回目	入学前	10,000 円	50,000 円	349,000 円	409,000 円
2 回目	次学期開始前 4 月生:7 月末 10 月生:2 月末	-	-	349,000 円	349,000 円

9. 学費返金規程

- (1) 入学検定料、入学金はいかなる場合も返金しません。
- (2) 強制退去や除籍処分となった場合、納付金を返金しません。
- (3) 天災、事故、感染症、交通機関のストライキ等、やむを得ない事情で授業を中止とする場合、納付金を返還しません。
- (4) 入学式当日までに入学を辞退した場合は、授業料、教材・実習費、施設・設備費を返金します。
- (5) 入学後、やむを得ない事情で中途退学をする場合は、以下の条件で返金します。

条件
退学届が提出され、学生証が返却されれば、未受講分の授業料を返金する。その際、解約手数料*を差し引く。教材・実習費、施設・設備費は返金しない。

*解約手数料計算方法

授業料総額から受講した分の授業料を引き、未受講分の金額を計算する。未受講分の金額の 20%を解約手数料とする。

解約手数料の上限は 50,000 円とする。

10. 学校生活について

- ・ 遅刻、欠席をせず、毎日出席してください。
- ・ 宿題、テストがたくさんあります。授業以外にも学習する時間を確保してください。
- ・ 1 年在籍し、修了要件を満たした学生に卒業証書を授与します。6か月で学習を終えた場合は、卒業証書を授与できません。
- ・ J2(中級)、J4(上級)クラスから入学し、修了要件を満たした学生には修了証書を授与します。(卒業証書を授与できません)

11. 修了要件

以下の条件を満たした学生に、卒業証書を授与します。

- ・ 課程の最終日まで在籍していること
- ・ 期末テストを受験していること
- ・ 課程全体の出席率が 80%以上であること
- ・ 成績が全科目 C 判定以上であること、ただし科目「特別活動」については合格判定であること
- ・ 授業料を完納していること

12. 各種支援制度

(1) 奨学生制度

名古屋 YWCA 学院日本語学校には、独自の給付型奨学金制度があります。奨学生に選ばれた学生には 6か月間合計90,000 円を給付します。

(2) 皆勤賞・精勤賞

課程を通して欠席がなかった学生に皆勤賞、欠席がほとんどなかった学生に精勤賞を授与します。

(3) 通学定期券

通学のために名古屋市営地下鉄・バス、名鉄、近鉄、JR を利用する場合は、学生割引の定期券が購入できます。

<入学までの流れ>

STEP1 問い合わせ

電話、メールなどでお問い合わせください。

STEP2 日本語レベルチェックテストの受験

来校が難しい場合は、オンラインでも受験できます。

STEP3 出願書類の提出、入学検定料の支払い

STEP4 学費支払い

STEP5 入学

名古屋YWCA学院日本語学校

〒460-0004 名古屋市中区新栄町二丁目 3 番地

Tel: 052-951-5527

E-mail: nihongo@nagoya-ywca.or.jp



Web サイト